

仕 様 書

(内容)

第1条 この仕様書は、広島市立広島市民病院における複写機の賃貸借に関する必要事項等について定めるものとする。

(複写機の仕様等)

第2条 複写機の設置場所、台数、区分、機能及び仕様並びに機種等は、下表のとおりとする。ただし、機能及び仕様については必須条件を示すものである。

設置場所	台数	区分	機能及び仕様	備考
スタッフステーション（東棟5階）	1	A	別表Aのとおり	別図7, No 22
スタッフステーション（東棟6階）	1	A	別表Aのとおり	別図8, No 23
スタッフステーション（東棟7階）	1	A	別表Aのとおり	別図9, No 24
スタッフステーション（東棟8階）	1	A	別表Aのとおり	別図10, No 25
スタッフステーション（東棟9階）	1	A	別表Aのとおり	別図11, No 26
スタッフステーション（中央棟6階）	1	A	別表Aのとおり	別図8, No 40
スタッフステーション（中央棟7階）	1	A	別表Aのとおり	別図9, No 41
スタッフステーション（中央棟8階）	1	A	別表Aのとおり	別図10, No 42
スタッフステーション（西棟5階）	1	A	別表Aのとおり	別図7, No 43
スタッフステーション（西棟6階）	1	A	別表Aのとおり	別図8, No 44
スタッフステーション（西棟7階）	1	A	別表Aのとおり	別図9, No 45
スタッフステーション（西棟8階）	1	A	別表Aのとおり	別図10, No 46
スタッフステーション（西棟9階）	1	A	別表Aのとおり	別図11, No 47
企画課	1	A	別表Aのとおり	別図12, No 48
医療支援センター	1	A	別表Aのとおり	別図3, No 34
総務課	1	B	別表Bのとおり	別図4, No 35
医事係分室	1	C	別表Cのとおり	別図12, No 38
外来受付等（東棟1階ブロック受付）	1	D	別表Dのとおり	別図3, No 8
外来受付等（東棟1階脳外科）	1	D	別表Dのとおり	別図3, No 9
外来受付等（東棟2階ブロック受付）	1	D	別表Dのとおり	別図4, No 10
外来受付等（東棟2階循環器内科）	1	D	別表Dのとおり	別図4, No 12
外来受付等（東棟2階歯科外来）	1	D	別表Dのとおり	別図4, No 13
外来受付等（東棟3階ブロック受付）	1	D	別表Dのとおり	別図5, No 14
外来受付等（東棟3階小児科）	1	D	別表Dのとおり	別図5, No 17
外来受付等（東棟3階耳鼻科）	1	D	別表Dのとおり	別図5, No 15
外来受付等（東棟3階形成外科）	1	D	別表Dのとおり	別図5, No 16
外来受付等（東棟4階ブロック受付）	1	D	別表Dのとおり	別図6, No 18
外来受付等（東棟4階精神科）	1	D	別表Dのとおり	別図6, No 19
外来受付等（東棟4階泌尿器科）	1	D	別表Dのとおり	別図6, No 21

図書室	1	D	別表Dのとおり	別図12, No30
内視鏡センター	1	D	別表Dのとおり	別図3, No29
入院支援室	1	D	別表Dのとおり	別図3, No28
放射線科	1	D	別表Dのとおり	別図3, No2
放射線治療科	1	D	別表Dのとおり	別図1, No1
入退院受付	1	D	別表Dのとおり	別図3, No37
病理診断科	1	D	別表Dのとおり	別図5, No33
外来受付等（東棟2階内科）	1	E	別表Eのとおり	別図4, No11
外来受付等（東棟4階婦人科）	1	E	別表Eのとおり	別図6, No20
総合周産期母子医療センター（東8階）	1	E	別表Eのとおり	別図10, No39
医療情報室	1	E	別表Eのとおり	別図12, No31
看護部長室	1	F	別表Fのとおり	別図6, No32
救命救急センター	1	F	別表Fのとおり	別図7, No4
集中治療部	1	F	別表Fのとおり	別図4, No3
医事課	1	G	別表Gのとおり	別図3, No6
救急科	1	G	別表Gのとおり	別図3, No7
入院費案内	1	G	別表Gのとおり	別図12, No27
薬剤部	1	H	別表Hのとおり	別図2, No5
総務課（印刷室）	1	I	別表Iのとおり	別図4, No36
合計	48	—	—	—

2 複写機は、前項に規定するもののほか、すべてにおいて最新機種の新造品とし、かつ、グリーン購入法、エコマーク商品及び国際エネルギースタープログラムの基準等に適合したものであるものとする。

（設置等）

第3条 受注者は、令和7年4月1日までに複写機を設置し、発注者が使用できる状態にすること。

2 受注者は、プリンタ及びファックスが使用できるよう、LANケーブル及び電話回線と複写機を接続し、複写機に必要な設定を行うこと。

なお、当該ケーブル及び回線の設置並びに発注者のパソコンへのドライバーのインストールについては、発注者が負担するものとするが、受注者は必要に応じてその設置又はインストールについて、発注者に助言すること。

3 受注者は、複写機の使用開始にあたり、必要に応じて発注者の職員に機器の操作説明を行うこと。

（保守点検）

第4条 受注者は、発注者が良好に複写機を使用できるよう、複写紙を除き、機器使用に必要な消耗品及び部品の交換、機械の清掃、修理及び調整等の整備（定期・臨時）を受注者の負担において行うものとし、消耗品の補充については、常に気を使い、欠品のないようにすること。

2 受注者は、1か月に1回定期点検を行い、その結果について発注者に報告すること。

3 受注者は、発注者から故障等の連絡を受けたときは、速やかにこれを修理する等適切な処置を行い、その結果について発注者に報告すること。

（契約終了時等の対応）

第5条 受注者は、契約終了又は契約解除等により受注者が変更となる場合、複写機の入れ替え等の作業が円滑に行われるよう、新たな受注予定者と調整すること。

2 受注者は、契約終了又は契約解除等により業務が終了する場合、発注者が使用した複写機の日データ等を抹消し、このことを文書により発注者に報告すること。

(疑義等の決定)

第6条 この契約の履行に関し疑義を生じた場合又はこの仕様書に定めのない事項については、発注者と受注者とが協議し、これを定めるものとする。

項目	機能及び仕様
複写原稿	最大A3判（シート、ブック）
複写色	モノクロ、カラー ※ 以下の設置場所の内、中央棟、西棟の計8台については、設置当初はモノクロのみ設定し、あとでカラーも使用できるよう設定変更が可能なものであること。
複写サイズ	A3～A5判、官製はがき ※ 中央棟、西棟の計8台については、設置当初はA4判のみ設定し、あとで他のサイズも使用できるよう設定変更が可能なものであること。
複写倍率	標準 5段階拡大縮小以上
複写紙厚	60～216g/m ² の紙厚が使用可能であること。
連続複写	1～999枚以上
複写速度	40枚/分以上（A4判）
給紙	4段トレイ+手差しトレイ 2,000枚以上
電源	100V
ウォームアップ タイム	室温20～25℃で35秒以下
セキュリティ	ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去できる機能を有すること。
本体寸法（占用 寸法）※	620×722mm以内（942×722mm以内）
その他	自動原稿送り（両面）、両面印刷、ソータ（電子式含む）、積載容量250枚以上のインナートレイ、割り込み機能、写真モード、ページ番号挿入機能、とじ代調整機能、自動用紙選択、自動濃度調整
	月に約6,500枚使用可能であること。（うち、カラー300枚、モノクロ6,200枚）ただし、予定使用数量であり、これを担保するものではない。 ○ 設置場所毎の月間予定使用数量 スタッフステーション（東棟5階）：約6,200枚（カラー200枚、モノクロ6,000枚） スタッフステーション（東棟6階）：約5,600枚（カラー200枚、モノクロ5,400枚） スタッフステーション（東棟7階）：約6,300枚（カラー100枚、モノクロ6,200枚） スタッフステーション（東棟8階）：約6,000枚（カラー100枚、モノクロ5,900枚） スタッフステーション（東棟9階）：約6,200枚（カラー100枚、モノクロ6,100枚） スタッフステーション（中央棟6階）：約3,000枚（カラー0枚、モノクロ3,000枚）※ スタッフステーション（中央棟7階）：約3,000枚（カラー0枚、モノクロ3,000枚）※ スタッフステーション（中央棟8階）：約3,000枚（カラー0枚、モノクロ3,000枚）※ スタッフステーション（西棟5階）：約3,000枚（カラー0枚、モノクロ3,000枚）※ スタッフステーション（西棟6階）：約3,000枚（カラー0枚、モノクロ3,000枚）※ スタッフステーション（西棟7階）：約3,000枚（カラー0枚、モノクロ3,000枚）※ スタッフステーション（西棟8階）：約3,000枚（カラー0枚、モノクロ3,000枚）※

	スタッフステーション（西棟9階）：約3,000枚（カラー0枚、モノクロ3,000枚）※ 企画課：約3,000枚（カラー300枚、モノクロ2,200枚） 医療支援センター：約4,400枚（カラー300枚、モノクロ4,100枚）
--	---

※ 本体寸法は、手差しトレイを閉じたものとし、本体又は占用寸法のいずれかを満たすこと。

項目	機能及び仕様等
複写原稿	最大A3判（シート、ブック）
複写色	フルカラー
複写サイズ	A3～A5判、官製はがき
複写倍率	- 標準 5段階拡大縮小以上 - ズーム 25%～400%以上
複写紙厚	52～256g/m ² 程度の紙厚が使用可能であること。
連続複写	1～999枚以上
複写速度	- モノクロ時 50枚/分以上（A4判） - カラー時 50枚/分以上（A4判）
給紙	4段トレイ+手差しトレイ 2,000枚以上
電源	100V
ウォームアップ タイム	室温20～25℃で35秒以下
プリンタ機能	ネットワークプリンタ機能を有すること。
カラーキャナ 機能	- カラーキャナ機能を有すること。 - 複数枚の原稿を1度の操作で本体ハードディスク内の50個以上のボックス及び複写機に接続したUSBメモリーに保存できること。 - USBメモリーを複写機に接続でき、USBメモリー内の保存データを印刷できること。 - 読取り解像度は最大600dpiとし、必要に応じて低解像度に変更できること。 - 出力フォーマットがTIFF、JPG及びPDFファイルに対応していること。
ファックス機能	- A3～A5判の用紙サイズに対応できること。 8dot/mm×3.85ライン、8dot/mm×7.7ライン及び8dot/mm×15.4ラインの走査線密度（画質）を選択できること。
セキュリティ	ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去できる機能を有すること。
本体寸法（占用 寸法）※	620×722mm以内（942×722mm以内）
その他	自動原稿送り（両面）、両面印刷、ソータ（電子式含む）、割り込み機能、とじ代調整機能、自動用紙選択、自動濃度調整、ページ番号挿入機能、写真モード
	月に約10,800枚使用可能であること（うち、カラー2,600枚、モノクロ8,200枚）。ただし、予定使用数量であり、これを担保するものではない。 ○ 設置場所の月間予定使用数量 総務課：約10,800枚（カラー2,600枚、モノクロ8,200枚）

※ 本体寸法は、手差しトレイを閉じたものとし、本体又は占用寸法のいずれかを満たすこと。

項目	機能及び仕様等
複写原稿	最大A3判（シート、ブック）
複写色	モノクロ
複写サイズ	A3～A5判、官製はがき
複写倍率	- 標準 5段階拡大縮小以上 - ズーム 25%～400%以上
複写紙厚	52～256g/m ² 程度の紙厚が使用可能であること。
連続複写	1～999枚以上
複写速度	55枚/分以上（A4判）
給紙	4段トレイ+手差しトレイ 2,000枚以上
電源	一般商用電源AC100Vで動作すること
プリンタ機能	ネットワークプリンタ機能を有すること。
カラーキャナ機能	- カラーキャナ機能を有すること。 - 複数枚の原稿を本体ハードディスク内の50個以上のボックス及び複写機に接続したUSBメモリーに保存できること。 - USBメモリーを複写機に接続でき、USBメモリー内の保存データを印刷できること。 - 読取り解像度は最大600dpiとし、必要に応じて低解像度に変更できること。 - スキャンデータを指定アドレスへのメール転送及び複合機へ保存できる機能を有すること。 - 出力フォーマットがTIFF、JPG及びPDFファイルに対応していること。
セキュリティ	ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去できる機能を有すること。
本体寸法（占用寸法）※	620×722mm以内（942×722mm以内）
複写機機能	自動原稿送り（両面）、両面印刷、ソータ（電子式含む）、割り込み機能、とじ代調整機能、自動用紙選択、自動濃度調整、ページ番号挿入機能、パンチ機能 ステابل機能
その他	月に約9,700枚使用可能であること。ただし、予定使用数量であり、これを担保するものではない。 ○ 設置場所の月間予定使用数量 医事係分室：約9,700枚

※ 本体寸法は、手差しトレイを閉じたものとし、本体又は占用寸法のいずれかを満たすこと。

項目	機能及び仕様
複写原稿	最大A3判（シート、ブック）
複写色	モノクロ
複写サイズ	A3～A5判、官製はがき
複写倍率	標準 5段階拡大縮小以上
複写紙厚	60～220g/m ² の紙厚が使用可能であること。
連続複写	1～999枚以上
複写速度	25枚/分以上（A4判）
給紙	4段トレイ+手差しトレイ 2,000枚以上
電源	100V
ウォームアップ タイム	室温20～25℃で35秒以下
セキュリティ	ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去できる機能を有すること。
本体寸法（占用 寸法）※	565×719mm以内（894×719mm以内）
その他	自動原稿送り（両面）、両面印刷、ソータ（電子式含む）、積載容量250枚以上の インナートレイ、割り込み機能、写真モード、ページ番号挿入機能、とじ代調整機 能、自動用紙選択、自動濃度調整
	月に約3,500枚使用可能であること。ただし、予定使用数量であり、これを担 保するものではない。 ○ 設置場所毎の月間予定使用数量 外来受付等（東棟1階ブロック受付）：約2,600枚 外来受付等（東棟1階脳外科）：約800枚 外来受付等（東棟2階ブロック受付）：約2,700枚 外来受付等（東棟2階循環器内科）：約2,900枚 外来受付等（東棟2階歯科外来）：約1,100枚 外来受付等（東棟3階ブロック受付）：約2,700枚 外来受付等（東棟3階小児科）：約2,600枚 外来受付等（東棟3階耳鼻科）：約3,100枚 外来受付等（東棟3階形成外科）：約1,000枚 外来受付等（東棟4階ブロック受付）：約2,200枚 外来受付等（東棟4階精神科受付）：約1,900枚 外来受付等（東棟4階泌尿器科受付）：約1,700枚 図書室：約2,100枚 内視鏡センター：約800枚 入院支援室：約2,400枚 放射線科：約2,200枚

	放射線治療科：約 9 0 0 枚 入退院受付：約 3, 5 0 0 枚 病理診断科：約 4 0 0 枚
--	---

※ 本体寸法は、手差しトレイを閉じたものとし、本体又は占用寸法のいずれかを満たすこと。

項目	機能及び仕様
複写原稿	最大A3判（シート、ブック）
複写色	モノクロ
複写サイズ	A3～A5判、官製はがき
複写倍率	- 標準 5段階拡大縮小以上 - ズーム 25%～400%以上
連続複写	1～999枚以上
複写速度	白黒35枚／分以上（A4判）
給紙	4段トレイ＋手差しトレイ 2,000枚以上
電源	一般商用電源AC100Vで動作すること
セキュリティ	ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去できる機能を有すること。
本体寸法（占用寸法）※	565×722mm以内（892×722mm以内）
複写機機能	自動原稿送り（両面）、両面印刷
その他	月に約5,300枚使用可能であること。ただし、予定使用数量であり、これを担保するものではない。 ○ 設置場所の月間予定使用数量 外来受付等（東棟2階内科）：約4,600枚 外来受付等（東棟4階婦人科）：約4,100枚 総合周産期母子医療センター（東棟8階）：約5,300枚 医療情報室：約2,300枚

※ 本体寸法は、手差しトレイを閉じたものとし、本体又は占用寸法のいずれかを満たすこと。

項目	機能及び仕様
複写原稿	最大A3判（シート、ブック）
複写色	モノクロ
複写サイズ	A3～A5判、官製はがき
複写倍率	標準 5段階拡大縮小以上
複写紙厚	52～216g/m ² の紙厚が使用可能であること。
連続複写	1～999枚以上
複写速度	45枚/分以上（A4）
給紙	4段トレイ+手差しトレイ 2,000枚以上
電源	100V
ウォームアップ タイム	室温20～25℃で35秒以下
スキャナ機能	・ スキャナ機能を有すること。 ・ 複数枚の原稿を1度の操作で本体ハードディスク内の50個以上のボックス及び複写機に接続したUSBメモリーに保存できること。 ・ USBメモリーを複写機に接続でき、USBメモリー内の保存データを印刷できること。 ・ 読取り解像度は最大600dpiとし、必要に応じて低解像度に変更できること。 ・ 出力フォーマットがTIFF、JPG及びPDFファイルに対応していること。
セキュリティ	ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去できる機能を有すること。
本体寸法（占用寸法）※	565×722mm以内（892×722mm以内）
その他	自動原稿送り（両面）、両面印刷、ソータ（電子式含む）、出力トレイ積載容量3,000枚以上のステープル・パンチ付きフィニッシャー、割り込み機能、写真モード、ページ番号挿入機能、とじ代調整機能、自動用紙選択、自動濃度調整 月に約6,200枚使用可能であること。ただし、予定使用数量であり、これを担保するものではない。 ○ 設置場所毎の月間予定使用数量 看護部長室：約4,400枚 救命救急センター：約6,200枚 集中治療部：約5,200枚

※ 本体寸法は、手差しトレイを閉じたものとし、本体又は占用寸法のいずれかを満たすこと。

項目	機能及び仕様
複写原稿	最大A3判（シート、ブック）
複写色	モノクロ
複写サイズ	A3～A5判、官製はがき
複写倍率	標準 5段階拡大縮小以上
複写紙厚	52～216g/m ² の紙厚が使用可能であること。
連続複写	1～999枚以上
複写速度	60枚/分以上（A4）
給紙	4段トレイ+手差しトレイ 2,000枚以上
電源	100V
ウォームアップ タイム	室温20～25℃で35秒以下
スキャナ機能	・ スキャナ機能を有すること。 ・ 複数枚の原稿を1度の操作で本体ハードディスク内の50個以上のボックス及び複写機に接続したUSBメモリーに保存できること。 ・ USBメモリーを複写機に接続でき、USBメモリー内の保存データを印刷できること。 ・ 読取り解像度は最大600dpiとし、必要に応じて低解像度に変更できること。 ・ 出力フォーマットがTIFF、JPG及びPDFファイルに対応していること。
セキュリティ	ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去できる機能を有すること。
本体寸法（占用寸法）※	1,200×810mm以内（1,500×810mm以内）
その他	自動原稿送り（両面）、両面印刷、ソータ（電子式含む）、積載容量500枚以上の仕分け機能付き出力トレイ、割り込み機能、写真モード、ページ番号挿入機能、とじ代調整機能、自動用紙選択、自動濃度調整 月に約11,000枚使用可能であること。ただし、予定使用数量であり、これを担保するものではない。 ○ 設置場所毎の月間予定使用数量 医事課：約11,000枚 救急科：約11,000枚 入院費案内：約11,000枚

※ 本体寸法は、手差しトレイを閉じたものとし、本体又は占用寸法のいずれかを満たすこと。

項目	機能及び仕様
複写原稿	最大A3判（シート、ブック）
複写色	モノクロ
複写サイズ	A3～A5判、官製はがき
複写倍率	標準 5段階拡大縮小以上
複写紙厚	52～216g/m ² の紙厚が使用可能であること。
連続複写	1～999枚以上
複写速度	60枚/分以上（A4）
給紙	4段トレイ+手差しトレイ 2,000枚以上
電源	100V
ウォームアップ タイム	室温20～25℃で35秒以下
スキャナ機能	・ スキャナ機能を有すること。 ・ 複数枚の原稿を1度の操作で本体ハードディスク内の50個以上のボックス及び複写機に接続したUSBメモリーに保存できること。 ・ USBメモリーを複写機に接続でき、USBメモリー内の保存データを印刷できること。 ・ 読取り解像度は最大600dpiとし、必要に応じて低解像度に変更できること。 ・ 出力フォーマットがTIFF、JPG及びPDFファイルに対応していること。
ファックス機能	・ A3～A5判の用紙サイズに対応できること。 ・ 8dot/mm×3.85ライン、8dot/mm×7.7ライン及び8dot/mm×15.4ラインの走査線密度（画質）を選択できること。
セキュリティ	ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去できる機能を有すること。
本体寸法（占用寸法）※	1,200×810mm以内（1,500×810mm以内）
その他	自動原稿送り（両面）、両面印刷、ソータ（電子式含む）、積載容量500枚以上の仕分け機能付き出力トレイ、割り込み機能、写真モード、ページ番号挿入機能、とじ代調整機能、自動用紙選択、自動濃度調整
	月に約11,000枚使用可能であること。ただし、予定使用数量であり、これを担保するものではない。 ○ 設置場所毎の月間予定使用数量 薬剤部：約11,000枚

※ 本体寸法は、手差しトレイを閉じたものとし、本体又は占用寸法のいずれかを満たすこと。

別表 I

項目	機能及び仕様
複写原稿	最大A3判（シート、ブック）
複写色	モノクロ
複写サイズ	A3～A5判、官製はがき
複写倍率	標準 5段階拡大縮小以上
複写紙厚	52～216g/m ² の紙厚が使用可能であること。
連続複写	1～999枚以上
複写速度	85枚/分以上（A4）
給紙	4段トレイ又はデッキ+手差しトレイ 4,000枚以上
電源	100V
ウォームアップ タイム	室温20～25℃で35秒以下
スキャナ機能	・ スキャナ機能を有すること。 ・ 複数枚の原稿を1度の操作で本体ハードディスク内の50個以上のボックス及び複写機に接続したUSBメモリーに保存できること。 ・ USBメモリーを複写機に接続でき、USBメモリー内の保存データを印刷できること。 ・ 読取り解像度は最大600dpiとし、必要に応じて低解像度に変更できること。 ・ 出力フォーマットがTIFF、JPG及びPDFファイルに対応していること。
セキュリティ	ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去できる機能を有すること。
本体寸法（占用寸法）※	1,650×810mm以内（2,110×810mm以内）
その他	自動原稿送り（両面）、両面印刷、ソータ（電子式含む）、出力トレイ積載容量3,000枚以上のステープル・パンチ付きフィニッシャー、割り込み機能、写真モード、ページ番号挿入機能、とじ代調整機能、自動用紙選択、自動濃度調整、Z折り機能 月に約21,000枚使用可能であること。ただし、予定使用数量であり、これを担保するものではない。 ○ 設置場所毎の月間予定使用数量 総務課（印刷室）：約21,000枚

※ 本体寸法は、手差しトレイを閉じたものとし、本体又は占用寸法のいずれかを満たすこと。